

乱用・依存症 国家試験予想問題

- 看護師国家試験対策
- （各問：正解＋解説付き）

第1問 用語の理解

物質使用障害について正しいのはどれか。

1. 乱用はWHOの正式診断名である
2. 依存は身体依存のみを指す
3. 嗜癖は行為への依存も含む
4. 依存は必ず耐性を伴う

第1問 【解答・解説】

正解：3

嗜癖（addiction）は物質だけでなく、ギャンブルなど行為への依存も含む。

WHOでは現在『乱用』ではなく『有害な使用』という用語を用いる。

第2問 依存症の症状

身体依存が起こりやすい物質はどれか。

1. カフェイン
2. アルコール
3. ギャンブル
4. インターネット

第2問 【解答・解説】

正解：2

アルコールでは耐性形成と離脱症状（振戦・発汗・痙攣）がみられる。

行為依存では身体依存は形成されない。

第3問 離脱症状

アルコール離脱症状として最も注意すべきなのはどれか。

1. 眠気
2. 振戦せん妄
3. 食欲低下
4. 抑うつ気分

第3問 【解答・解説】

正解：2

振戦せん妄は意識障害・幻覚・痙攣を伴い、生命の危険があるため緊急対応が必要。

第4問 CAGEテスト

CAGEテストで正しいのはどれか。

1. 3点以上で依存と診断する
2. 女性には使用できない
3. 2点以上で依存が疑われる
4. 身体依存の評価に用いる

第4問 【解答・解説】

正解：3

CAGEは簡易スクリーニングであり、2点以上で依存症が疑われる。

第5問 アルコールと自殺

アルコール依存症について正しいのはどれか。

1. 自殺リスクは低下する
2. 酩酊時は衝動性が低下する
3. うつ病の治療を困難にする
4. 断酒は一定期間でよい

第5問 【解答・解説】

正解：3

アルコールは抑制を低下させ、うつ病を難治化し、自殺リスクを高める。

断酒は一生継続が基本である。

第6問 看護の視点

アルコール依存症患者への看護で最も適切なのはどれか。

1. 本人の意思の弱さを指摘する
2. 断酒できない場合は支援を中止する
3. 病気として理解し家族支援を行う
4. 飲酒量を自己管理に任せる

第6問 【解答・解説】

正解：3

依存症は慢性再発性疾患であり、否定せず継続的支援と家族支援が重要。